

JTU **きょうと教組**
日本教職員組合
NEWS LETTER

2020年2月1日発行 No.125
京都府教職員組合 小鍛冶 啓
Kyoto School Staff Union
Tel:075-252-6771
Fax:075-252-6772
<http://kyoto-union.net>



共生・共育・きょうと教組

2020年きょうと教組旗開き



2020年1月18日(土)『きょうと教組旗開き』が今年も中華美食店「中光園」で開催されました。組合員、家族、退職者、来賓合わせて34人が参加。店内は、賑やかで楽しそうな話し声で満たされました。「組合員ひとり一人のサポートを大切にしながら、これからのきょうと教組の活動をどう作っていくのか、『未来』を視野に入れた取り組みがますます必要になる。」と小鍛冶委員長からの決意表明に続き、来賓の方からのあいさつ、そして、教職員共済京滋事業所大塚所長の乾杯で旗開きはスタートしました。

青年部、女性部から、今年の活動の抱負と、参加を呼びかける元気の出るアピールもありました。参加者どうしの楽しい会話、出すことができた日頃のもやもや、そして初めて顔を合わせることができた新たな出会いなど、熱気に包まれた2時間でした。「きょうと教組でみんなとつながっている」という安心感とともに心強さも感じられ、元気の出る旗開きでした。



2020・2021年度 きょうと教組役員選挙

2020・2021年度のきょうと教組役員選挙が公示されました。以下選挙に関わる日程です。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 2/5(水) | 公示 |
| 2/17(月)まで | 立候補受付 |
| 2/20(木) | 選挙公報、投票用紙送付 |
| 3/9(月) | 投票締め切り |
| 3/10(火) | 開票 |

選挙公示は、今回ニュースレターに同封しています。
今後、きょうと教組からの郵送物に注意して下さい！



第29回近畿ブロック青年部交流学習会 in 和歌山

毎年元気をもらっています！！

『まずは行ってみよう！ そしてやってみよう！ 近畿の“なかま”でつれもてしよら！ 広げよう、つなげよう、近畿の輪』というテーマで、第29回近畿ブロック青年部交流学習会が1月11日12日、和歌山で行われました。京都からは、青年部長の松川さんと京都八幡高校の竹花さんが参加しました。



全体学習会のあとは和歌山青年部のZさんの紹介で、A地区のフィールドワークに行きました。この地区はかつて奈良時代の街道があり、東は四国・松山、北は大阪へと抜ける大きな街道。そして度重なる河川の氾濫に悩まされた場所でもありました。大雨が降ると何度も土手が切れて洪水が起き、悩んだ住民の要望で河川の改修工事が始まったものの、工事を着工するのは上流からで、なかなか下流の地区まで着工されないこともあったそうです。

京都で全国水平社が結成された翌年の1923年5月17日、A地区にあるB寺でC水平社が結成されます。当時の新聞報道ではお寺に1500人もの人がつめかけたのだとか……。フィールドワークで歩いた路地はとても狭く、案内していただいた方によると「昔の景観を残すために、敢えて残した路地もある。未来に語り継ぐために、古くてもよいものは残していきたい」と教えて頂きました。

節度を守ってどんちゃん騒ぎをした翌朝は分散会。埼玉からわざわざ参加して下さった方や、社会人を経験した後、今年度から教壇に立たれた方などと一緒に語り合いました。話の中身で共通するのは「職場環境」「業務の精選（スクラップアンドビルド）」「よく分からない慣習」。地域や職種は違えど、悩んでいる視点は一緒なんだなあと実感しました。終わってみると2日間があったという間。自分自身に「喝」を入れ、エンジンをかけなおせた2日間でした。勿論、和歌山ラーメンも食べましたよ。（青年部長 松川）